

上位計画 第2次山口市総合計画
豊かな暮らし 交流と創造のまち 山口
～これが私のふるさとだ～

将来
都市像

(仮)第2次山口市文化振興ビジョン

目指す
まちの姿

(仮)伝統と革新の文化が育む 豊かな暮らし 創造文化都市やまぐち

- ・先人から引き継がれた重層的な歴史や伝統、自然を守り続けている
- ・新しい人や多様な文化を受け入れ文化を創造し続ける精神を受け継いでいく
- ・これらの文化を未来へつむぎ 交流と活力を育ながら、豊かな暮らしを目指す

基本的方向性 1

暮らしの中に息づく、
多彩な文化芸術
活動がうまれるまち

総合計画基本事業①
身近で多彩な文化・芸術
活動のための環境づくり

文化・芸術活動に参加
しやすい環境があり、
市民が活発に活動して
います

基本的方向性 2

個性豊かな文化を
未来へつなぐ人材
が育まれるまち

総合計画基本事業②
芸術鑑賞機会の拡充と
文化を担う人材育成

子どもたちから
身近に文化芸術に親し
む機会があり、鑑賞し
ています

基本的方向性 3

西の京に受け継が
れた歴史や文化、
自然が調和するまち

総合計画基本事業③
郷土の歴史や
文化の保護・継承

郷土文化や文化財、
歴史がよく知られ、
守り、生かされていま
す

基本的方向性 4

まちや人の個性が
輝き、賑わいや交
流、新たな価値が
創出されるまち

総合計画基本事業④
文化・芸術・歴史を生かした
本市個性の創造と発信

文化、芸術、歴史等の
地域資源を、
まちづくりに活用し、
新たな芸術・文化を
創造しています

(1) 将来都市像

豊かな暮らし 交流と創造のまち 山口
～これが私のふるさとだ～

将来都市像は、本市のこれからのまちづくりの方向性や目指す姿を明らかにするもので、「住んでみたい 住み続けたい」と思える山口を、地域社会全体で、共に創っていくための共通の目標です。

本市は、豊かで美しい自然と調和した県都として、また、それぞれの地域において、独自の歴史・文化・産業等の地域資源を育みながら、先人たちのたゆまぬ努力により発展し、多様な暮らしが可能なるまちを築いてきました。また、市内の地域との間や、市外の近接する都市との間で、多様な交流が行われています。さらに、近年、新山口駅において、県の陸の玄関としての位置付けが高まり、産業交流面における本市の更なる発展が期待されています。

第二次山口市総合計画は、こうした本市の魅力を受け継ぎ、高め、本市全体が活力を創出し、発展していくこととし、「豊かな暮らし 交流と創造のまち 山口 ～これが私のふるさとだ～」を将来都市像とします。

「豊かな暮らし」については、本市における自然、歴史、文化、産業、まち、人材等の本市の地域資源の多様性こそが本市の豊かさの源であり、これらを生かすとともに、市民一人ひとりの価値や多様性を大切に、共感することで、豊かな地域社会を築くもので



す。同時に、豊かさの価値観、豊かさの「ものさし」を、「ボリューム(量)からクオリティ(質)へ」と転換し、人口減少時代であっても、本市が発展し続けるために、様々な分野において暮らしの質を向上させていきます。

また、この「豊かな暮らし」を「交流」と「創造」により支えていきます。

「豊かな暮らし」を支える「交流」については、人や地域等がつながり、地域の産業や文化を活性化させ、経済効果を生み出す、3つの「交流のまち」の姿を描いています。1つ目は、「人と人」の交流として、あらゆる世代や団体等が、互いの価値を尊重し、コミュニケーションをとり、見守り、助け合い、共に地域の課題を解決していく交流のまちです。2つ目は、「地域と地域」の交流として、市内21の地域が、それぞれの地域特性や個性を高め、地域間交流やネットワークの強化を図ることで、市内のどの地域でも住みよいと思えるような交流のまちです。3つ目は、「都市と都市」の交流として、本市全体の魅力と個性を高め、近隣都市や国内外との連携を図り、活力ある経済活動や高次の都市機能が確保された交流のまちです。この3つの「交流のまち」の姿を目指す中で、人と人、人と地域、人と都市等の交流が、重層的につながるまちを創造していきます。

また、「豊かな暮らし」を支える「創造」については、市民一人ひとりが持つ多様な価値と個性、集落や地域の個性や、本市全体の個性、こうした事象的で多様な個性を磨き上げていく「個の創造」を図るとともに、個が互いに共感し、交流し、調和していくことで、新たな創造性が育まれ、創造的な人材が集まり、まちの活力が創出される創造のまちの姿と、「共に創る」という方向性で、市民、地域、事業者等が、まちに関わり、まちをより良く変えようとする創造のまちの姿を描いています。

そして、こうした「豊かな暮らし」と、それを支える「交流」と「創造」で構成している将来都市像を、本市出身の詩人である中原中也の詩の一節「これが私の故里だ」にちなみ、「これが私のふるさとだ」として、総括的に表現しています。これについては、いわゆる「シビックプライド」の創造であり、市民一人ひとりが、まちへ関わり、まちの変化を実感することで、結果として「誇りと愛着」を育んでいくまちを創造していきます。

将来都市像 豊かな暮らし 交流と創造のまち 山口
～これが私のふるさとだ～

